

●がん登録部会

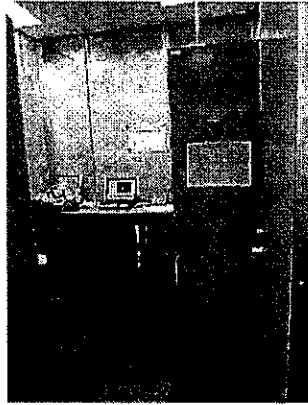
日時	平成24年2月2日(木) 14:00~16:30
場所	奈良県立医科大学 厳櫃会館(2階研修室)
出席委員	7名(欠席:2名)
第1回 部会後の 課題	<ul style="list-style-type: none"> 地域がん登録事業の推進
経過	<ul style="list-style-type: none"> 地域がん登録に関するQ&Aの作成 奈良県病院協会特別研修会(11/21)にて説明を実施 平成23年度 地域がん登録実務者講習会・行政担当者講習会(国立がん研究センター主催)の参加(12/7~12/8) 国立がん研究センターによる導入状況現地調査(1/20,1/25~1/26) 登録室作業環境と物品の整備状況の確認、登録票・死亡票の整理状況、票登録作業手順の確認、サーバーの管理等 登録作業の開始
議題	<ol style="list-style-type: none"> 地域がん登録事業について 地域がん登録の届出対象の検討 ならのがん登録の整備に向けて 来年度の計画について
内容	<ol style="list-style-type: none"> 地域がん登録室の設置状況、各医療機関からの地域がん登録票届出状況を報告 地域がん登録票届出状況(H24.3.14現在) 73施設、17,214件 地域がん登録の届出対象について <ul style="list-style-type: none"> 再発で受診した患者の届出をどうするか。→ 継続審議 ならのがん登録の整備に向けて、医療の実態を知るために実施している「奈良県における消化器がんのがん難民発生状況および医療連携状況に関する調査」の中間まとめを報告。 <ul style="list-style-type: none"> ならのがん登録は、県内でICT化をすすめ、最終的には良い体系とは思いますが、個人情報(セキュリティ)、費用等の問題がある。 ならのがん登録は、がん登録だけではなくて診療全体のことで、奈良県の医療政策全体に関わること。 非常に立派な構想であるが、がん登録部会は、何をどのように入るのかということがないと、ディスカッションのしようがない。 背景が均一でない。個別の事情がはいっており、きっちり解析し普遍化する必要がある。数字が一人あるきしないように丁寧に取り扱ってほしい。 調査をやって色々な問題も浮き彫りになった。 来年度の計画について <ul style="list-style-type: none"> 奈良県がん対策推進計画の見直しスケジュール、委員改選について説明。がん対策推進計画の評価・案の作成、H25年アクションプランの策定について、部会で担当する旨、承認される。
今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> 届出票等のデータ入力(地域がん登録室) 再発の届出について再検討(5月部会開催予定)
協議会での 協議事項	<ul style="list-style-type: none"> 特になし

奈良県 地域がん登録室

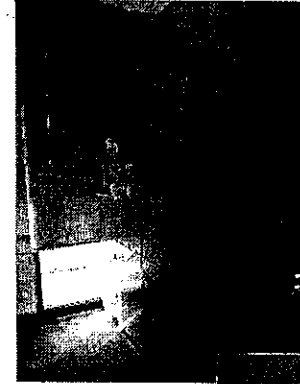
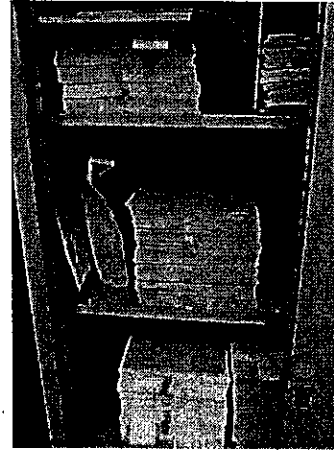
届出票の保管



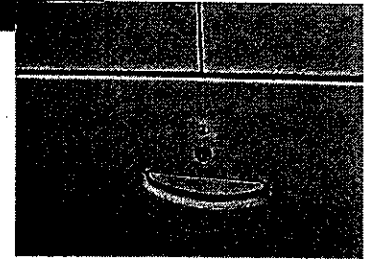
地域がん登録室入り口



作業机

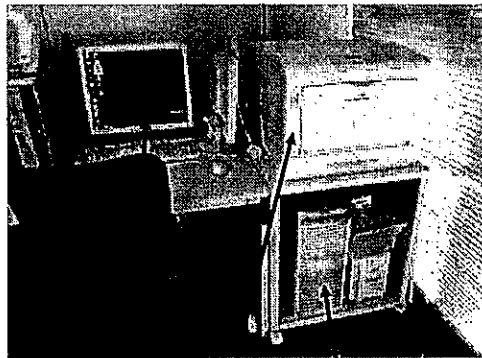


保管キャビネット(施錠)

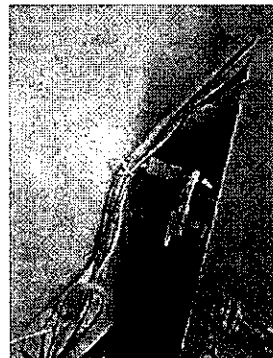


機器類

登録作業



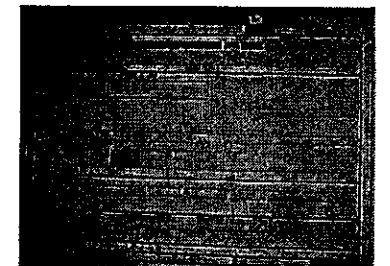
入力用パソコン・プリンター・サーバ



ワイヤーロック



コーディング研修中



入力画面